



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
	電話	0235 247711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	德	衛
会報委員長	川	村	繁	男
	小	池	正	治
	西	海		一
	佐	藤		丹

No., 1064 1980. 7. 8 (火) (曇) No., 2

ヒシター紹介

菅原年雄君	建築	林権之助君	電気器具販売	} 鶴岡西 R.C
半田茂弥君	石油販売	斎藤健治君	農業	
瀬尾助三郎君	自動車教習所			
菅原鉄三郎君	雑貨小売	川上制君	クリーニング	

会長報告

嶺岸光吉君

- 6月28日会員五十嵐三郎君から書面にて退会の届出があり、6月30日で退会を了承致しました。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

その理由は、山形県時計組合連合会を協同組合にするため発起人代表の要職につかれ、その職責を全うしなければならないという理由です。理事会で承認致しました。

2. 山形R.C30周年記念行事の案内

期 日 8月5日(火) 山形グランドホテル 2F アルプスの間
登 録 午前11時 式 典 午前11時30分 祝 宴 午後1時
登 録 料 10,000円 副会長中江亮君出席

3. 今日4時より第1回クラブ協議会開催、各委員長は必ず出席願います。
委員長欠席の委員会は代行の人を出席願います。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

- 今年度ロータリーの友英語版講読希望者は事務局迄お申し込み下さい。
- 会 報 到 着
東京、石巻、鹿児島各R.C

◆ 鶴岡西クラブ会長 菅原年雄君の挨拶

只今ご紹介いただきました菅原年雄でご座います。これからの一年間、鶴岡西ロータリークラブの会長として皆様方のご協力のもとに無事やってまいりたいと思います。職業分類は建設業で、ここにいらっしゃいます皆様方からは日頃格段のごひいきをいただいておりますが、今後共よろしくお引立ての程お願いいたします。

先日、こちら様の会長・幹事さんからは、ごていねいにも当クラブでご挨拶頂きまして本当にありがとうございました。10月頃になるようですが、合同例会をおやりになることは、大いに結構なことであります。私の方でもそのようなプランをもっていましたので、これは渡りに舟と、むしろよろこんでいる次第です。

さて、私たちのクラブも15年目を迎えたわけで、これもひとえにホストクラブのこちら様のおかげであると感謝致しております。私もチャーターメンバーで創立時のことはまだいくらかおぼえていますが、なにしろまだかけ出しの見習い小僧でしかなかったので、まあどちらかと言いますと、皆さんにお会いするのが楽しかったとは言えないものがありました。

それは私がクラブで一番若かったこと、それに皆さん方はそれぞれその道のエキスパートで、何事もテキパキと積極的にやっていたのを見ていますと、自分と云う者が益々みすばらしく自信喪失の袋小路に追い込まれていったから

のようです。

一時、休会しましたが、その後は皆出席をかさねて10年目を迎えることができました。しかし私には入会当時のショックの余韻と、まわりの方々が私をソッとしておいてくれましたのを幸いに、ロータリーと云うものをまじめに受け入れていなかったと云うのが本音であります。それでも私には野次馬根性と云いますか、物好きなところがありまして、I.C.G.F、地区協議会、地区大会、それにいわゆる、あらゆる大会でもっとも感銘深い認承状伝達式で福島、青森などにも夜の明けきらないうちに仲間と共に車で出かけてきました。

私をロータリーに今日まで結びつけてくれたのはそのような会合や大会、式典が、例えその内容や目的がよくのみこめなくても、大いに楽しかったからだと思います。勿論、自分のクラブの例会は窮屈でも、一杯やりながらやるファイヤー・サイドミーティングではその緊張感もなくなるし、むずかしい話もどことなくわかってくるから全く不思議なものです。そのほか、G.S.E親善合唱団などロータリアンであればこそ味わえる楽しみは枚挙にいとまがありません。

以上、自分の所感をのべ、挨拶にかえさせて頂きますが、さいごに云えますことは、ロータリーはあくまで楽しくなければなりません、その楽しさもロータリアンがそれぞれその気になってやらなければならないと云うことであります。これをもちましてさがらせて頂きます。ありがとうございました。

◆ 温海クラブ会長 菅原鉄三郎君の挨拶

温海クラブの菅原でご座います。仕事をこちらにもっている関係上、あらためて紹介されると面はゆい感じがします。お前は鶴岡クラブか鶴岡西クラブに行ってしまうのではないかと、早く会長を引き受けさせた方が良くと云う事で今年、会長を引き受けさせられました。

ロータリーに入会して10年になります何が分不勉強ですので、会長がつとまるかと心配しています。皆さんにやっかいになりながら、ご指導を仰ぎながらやって行きたいと思っています。昨年、温海クラブ10周年には皆様方のご参加をいただき盛大に10周年記念行事も終わりました大変有難うご座いました。

今年11年目はうちのクラブから分区代理を出し又、I.G.Fの予定もご座います。又、今年はインターアクトを作ろうと云う動きも出ていますので益々皆様のご指導をいただかなければなりません。

温海クラブは遠いせいでしょうか皆様のマークが非常に少ないようです。観光地でもご座いますし、日曜日にもご旅行等におい出の節は月曜日にはすぐにお帰りにならないでご散歩なりロータリアンの家等を訪問される等して12時15分からの例会にマークしていただきたいと存じます。どうもありがとうございました。

◆ シカゴ国際大会に参加して

パストガバナー 早坂源四郎君

私は今回で米国に3回行きました。7年前ガバナーノミニーの時と、3年前サンフランシスコの時です。この2つとも、任務がありましたので緊張してはり切って行きましたが、今回は全くの私の自由意思で、ボーマーにシカゴには必ず参加すると云った事と、私自身の体力テストのためです。旅行中は何の異状もなく極めて愉快的旅を続けました。これも石黒先生ご夫妻と云う、親しい道連れがあったからでしょう。

大会の様子は、先週の石黒先生のお話に尽きます。東京大会に比べて少々見劣りするようでした。然しこれも、東京大会の方が派手過ぎたのではないかと考えられますが、はるばる遠方からの参加者には何か物足りなく感じられます。

石黒先生がポール・ハリスの墓に詣でられた時、私はパーマーハウス・ホテルで開催されました75周年のガバナーとパストガバナーの記念昼食会に出席していました。初めて新会長のロルフ・クラリッヒさんにお目にかかり、そのスピーチを拝聴したのですが、見るからに頑健な方で、フィンランドのオウル市で長年事業を営んで居られた方で、オウル市と云うのは北緯65°の寒帯です。非常にたくましい野人と云う感がいたしました。今後のご活動が期待されます。

この昼食会で私は同期の方と一緒にテーブルにつきましたが、人員は20人足らず、日本人は私だけで、米国の方が多かったのです。私の同期の方以外にも日本人の参加者は極めて少く、この会場で、日本の方と話した記憶はありません。

私共は大会3日目に引き上げて、カナダのロッキー山脈、バンクバー、ビクトリア、シアトルを廻って帰ってきましたが、大会が5日目に終わると、ご承知の規定審議会が6日から9日まで開催され、黒沢パストガバナーは大分苦勞されたようです。

既にご承知と思いますが、規定審議会の様子を少しお話し申し上げます。私も又聞きですから、詳細はいつれクラブの方に書類が来るとと思いますが、主要な制定案の中で

- (1) 女性会員の入会の案は否決されました。(ハロラン芙美子著“ワシントンの街から”)参考
- (2) 1業5会員制も否決されました。従って従来通り **Single Classification (One Kind of Classification)** は維持されたようです。
- (3) 道徳律に関する **R. I 細則第16条**を削除せよと云う理事会の提案は承認されました。

以上でお解りのように、私が賛成していました提案は否決され、反対していた提案が承認されると云う、私にとっては真に面白くない結果となりました。つくづくこの規定審議会に参加していなくて良かった、若し参加していたら、何かクダラス事を発言したり、また胃潰瘍を再発したかとも考えている昨今でございます。

付言しますと、今回は時差ボケは全くありませんでした。飛行機の中で良く眠ったからと思います。私共のグループはロータリアン約30名足らずで、私は推されて団長となりましたので、年の故かと思っていましたが、団員の中に80才の若々しいおしゃれの方がいました。東京の方でした。やはり海外旅行は、老化防止になると思って居ります。

◆ シカゴ国際大会に参加して

三井 徹 君

私、国際大会には今度が9回目ですが、その内で今度が一番味気ないような気がしました。大部、期待して行ったのですが75周年大会はサービスが悪く駄目でした。これは私みたいに楽しみの方を主体にした考え方からとも思われますが、初日は普通ですと沢山会員が参加したときは、同じことを2回に分けて、やっていたのですが今回は1回で行なったために混雑して大変でした。2日目、3日目あたりからは大部人が減って友愛の家等も車で廻って写真をとる事等も出来るようになりました。そこで色々のショーやロータリーの合唱等もあり、食べる方も戸外のベランダでスナック等がありました。

シカゴでの一番の収穫は第1回の交換学生であったアイリンと会った事です。11年振りで会った訳ですが、彼女から鶴岡クラブの皆様によろしくとの事でしたのでお伝えいたします。特に当時会長であった早坂さんが夏の暑いときにもかかわらず東京迄迎えに来て下さった事や、山の上のホテル等一番印象に残ってるそうです。彼女は鶴岡から帰ってから大学を出るときに早稲田に又1年留学に来ているので、日本語は覚えていて良く話せました。

前の日に彼女に電話して何んとかして来られないかと云ったのですが、彼女は現在新聞社に勤務していて丁度選挙と重なったので来られないとの事で、あきらめていたのですが、翌日特におねだりして編集長の許可をいただいたとの事で午後4時頃ホテルに来てくれました。

早稲田から帰って2、3年後に結婚しましたが、その時結婚式の招待があったきり、その後は全く音信不通でした。色々話している内に「鶴岡の皆さんお元気ですか、誰も手紙をくれませんか」と云うんです。お互に手紙を余り書かなかった訳ですが、会って見れば10年の空白も消し飛んだような感じでした。まだ子供はありませんが日本から買って行った写真機を首から下げて新聞記者らしく元気で働いていました。

もう一つシカゴで面白い事がありました。それはティファニーランチオンで食事をしていたとき、ペンシルバニア州のガバナー夫妻と同じテーブルに座りましたがガバナーが名刺を出すとその奥さんが名刺にご主人の瀉面を画いてくれました。丁度持っていた日本の扇子を贈呈したらむこうでは胸に付けていたワッペンをくれました。廻しますのでご覧になって下さい。

又、向こうに行くときは御殿まりの小さいのを沢山持って行くと、色々重宝な事があります。名刺やバナーの交換の時や子供さん連れの方にあげると大変

よろこばれます。こんな事がありました。ホテルと会場の往復バスの中でたまたま一人のおばあさんが立っていました前に座っていた夫婦がいて、そのご主人が立って席をゆづってくれたのですが、その時おばあさんは自分がつけていた小さな帽子の型をしたアクセサリーを相手の奥さんにつけてやりました。私も御殿まりを2つあげて一緒につけなさいと云っておあげしましたら、あたりの人達がワンダフルと云って大変ほめてくれました。

シカゴからワシントン、ニューヨークと行きましたが、ワシントンは予想以上に美しい街でした。ポトマック河畔の日本から行った桜、議事堂、等すべてが調和のとれた街で緑の美しさが印象に残りました。黒人問題の事にちょっとふれますが、この市長は黒人で、諸官庁や郵便局等にも黒人が非常に多いのが目立ちます。

他の地域では黒人と云うと種々問題がありますがワシントンで見た黒人は皆んな服装もキチンとしているし、いかにも教養もありそうな人達が多いようでした。ここでは官庁の採用試験の時でも白人と黒人が同じ成績なら黒人を採用すると云われていました。

ラスベガス等色々面白い話もありますが時間が来ましたのでこれで終わらせていただきます。

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	秋野君、石原君、板垣(広)君、風間君、小池君、本山君、諸橋君、熨斗君、斎藤(栄)君、笹原君、佐藤(友)君、高橋(耕)君、高橋(良)君、渡会君
	出席数	56名		
	出席率	78.87%		

前回の出席	前回出席率	84.51%	マークアップ	風間君—新潟R.C 笹原君—仙台R.C 川村君、黒谷君、佐藤(友)君、丹下君 —鶴岡西R.C 諸橋君—海外R.C
	修正出席数	67名		
	確定出席率	94.37%		